

1号：3～5歳 幼児期の教育のみ（幼稚園・認定こども園）

資料2－1

【担当課】保育幼稚園課（公立幼稚園・私立幼稚園・認定こども園）

推計人口と実績人口（各年度4月1日現在）

単位：人	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）
0歳	917	765	-152	913			907			905			902		
1歳	1,071	880	-191	1,071			1,067			1,059			1,058		
2歳	1,142	1,048	-94	1,171			1,172			1,168			1,158		
1歳・2歳計	2,213	1,928	-285	2,242			2,239			2,227			2,216		
3歳	1,237	1,137	-100	1,226			1,256			1,257			1,253		
4歳	1,268	1,208	-60	1,290			1,277			1,310			1,311		
5歳	1,351	1,263	-88	1,306			1,328			1,315			1,348		
3～5歳計	3,856	3,608	-248	3,822			3,861			3,882			3,912		
0歳～5歳計	6,986	6,301	-685	6,977			7,007			7,014			7,030		

①量の見込みと確保方策

単位：人			令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
			計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み			1,816	1,120	-696	1,800			1,819			1,828			1,843		
確保方策	特定教育・保育施設		783	658	-125	783			783			783			783		
	確認を受けない幼稚園		1,095	956	-139	1,095			1,095			1,095			1,095		
	計		1,878	1,614	-264	1,878			1,878			1,878			1,878		
	施設事業所数（園）	特定教育・保育施設			0												
		確認を受けない幼稚園			0												
		計	0	0	0	0			0			0			0		
②現状と課題			公立幼稚園については、幼児教育・保育の無償化等の影響により、園児数は定員数を下回り、減少傾向にある。														
③今後の方向性			公立幼稚園であるものとの幼稚園は、自然環境が豊かな立地を最大限活かした教育・保育を取り入れたこども園化を進める。														

2号・3号 0～5歳 保育の必要性あり（保育園、認定子ども園、地域型保育事業）

【担当課】保育幼稚園課

推計人口と実績人口（各年度4月1日現在）

単位：人	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）	推計（A）	実績（B）	（B－A）
0歳	917	765	-152	913			907			905			902		
1歳	1,071	880	-191	1,071			1,067			1,059			1,058		
2歳	1,142	1,048	-94	1,171			1,172			1,168			1,158		
1歳・2歳計	2,213	1,928	-285	2,242			2,239			2,227			2,216		
3歳	1,237	1,137	-100	1,226			1,256			1,257			1,253		
4歳	1,268	1,208	-60	1,290			1,277			1,310			1,311		
5歳	1,351	1,263	-88	1,306			1,328			1,315			1,348		
3～5歳計	3,856	3,608	-248	3,822			3,861			3,882			3,912		
0～5歳計	6,986	6,301	-685	6,977			7,007			7,014			7,030		

①量の見込みと確保方策

単位：人					令和 7 年度			令和 8 年度			令和 9 年度			令和 1 0 年度			令和 1 1 年度		
					計画値 (A)	実績値 (B)	(B－A)	計画値 (A)	実績値 (B)	(B－A)	計画値 (A)	実績値 (B)	(B－A)	計画値 (A)	実績値 (B)	(B－A)	計画値 (A)	実績値 (B)	(B－A)
量の見込み	2 号	第 1 区域			239	240	1	237			239			240			242		
		第 2 区域			1, 741	1, 823	82	1, 725			1, 743			1, 752			1, 766		
		第 3 区域			82	76	-6	81			82			82			83		
		計			2, 062	2, 139	77	2, 043			2, 064			2, 074			2, 091		
	3 号	0 歳児	第 1 区域		24	38	14	24			24			24			24		
			第 2 区域		162	139	-23	161			160			160			160		
			第 3 区域		2	12	10	2			2			2			2		
			計		188	189	1	187			186			186			186		
		1 歳児	第 1 区域		85	85	0	85			85			84			84		
			第 2 区域		530	484	-46	530			528			524			524		
			第 3 区域		17	19	2	17			17			17			17		
			計		632	588	-44	632			630			625			625		
		2 歳児	第 1 区域		76	87	11	78			78			78			77		
			第 2 区域		621	566	-55	637			637			635			630		
			第 3 区域		22	22	0	22			22			22			22		
			計		719	675	-44	737			737			735			729		
		計			1, 539	1, 452	-87	1, 556			1, 553			1, 546			1, 540		
	2 号	特定教育・ 保育施設	第 1 区域		455	455	0	455			455			455			455		
			第 2 区域		1, 610	1, 620	10	1, 610			1, 610			1, 610			1, 610		
			第 3 区域		105	160	55	105			105			105			105		
			計		2, 170	2, 235	65	2, 170			2, 170			2, 170			2, 170		
		特定地域型 保育事業	第 1 区域		0	0	0	0			0			0			0		
			第 2 区域		0	0	0	0			0			0			0		
			第 3 区域		0	0	0	0			0			0			0		
			計		0	0	0	0			0			0			0		
	0 歳児	特定教育・ 保育施設	第 1 区域	53	53	0	53			53			53			53			
			第 2 区域	265	265	0	268			268			268			268			
			第 3 区域	12	12	0	12			12			12			12			
			計	330	330	0	333			333			333			333			
		特定地域型 保育事業	第 1 区域	0	0	0	0			0			0			0			
			第 2 区域	15	15	0	15			15			15			15			
			第 3 区域	0	0	0	0			0			0			0			
			計	15	15	0	15			15			15			15			
		計			345	345	0	348			348			348			348		
		特定教育・		第 1 区域	105	105	0	105			105			105			105		
				第 2 区域	405	405	0	422			422			422			422		

確保方策	3号	1歳児	保育施設	第3区域	19	19	0	19			19			19			19					
				計	529	529	0	546			546			546			546					
			特定地域型 保育事業	第1区域	0	0	0	0			0			0			0			0		
				第2区域	40	40	0	40			40			40			40			40		
				第3区域	0	0	0	0			0			0			0			0		
		計		40	40	0	40			40			40			40			40			
		計	569	569	0	586			586			586			586			586				
		2歳児	特定教育・ 保育施設	第1区域	129	129	0	129			129			129			129			129		
				第2区域	459	459	0	476			476			476			476			476		
				第3区域	24	24	0	24			24			24			24			24		
	計			612	612	0	629			629			629			629			629			
	特定地域型 保育事業		第1区域	0	0	0	0			0			0			0			0			
			第2区域	40	40	0	40			40			40			40			40			
			第3区域	0	0	0	0			0			0			0			0			
			計	40	40	0	40			40			40			40			40			
	計		652	652	0	669			669			669			669			669				
	2号・3号		施設 事業所数 (園)	特定教育・ 保育施設	第1区域		0	0														
		第2区域				0	0															
		第3区域				0	0															
		計			0	0	0	0			0			0			0			0		
		特定地域型 保育事業		第1区域		0	0															
				第2区域		0	0															
				第3区域		0	0															
				計	0	0	0	0			0			0			0			0		
		計	0	0	0	0			0			0			0			0				
②現状と課題				令和5年度から待機児童数を継続しているが、依然として保育需要は高く、いわゆる保留者は一定程度発生している。																		
③今後の方向性				保育ニーズの状況を注視しながら、既存施設の定員数の確保を基本としつつ、検討する。 また、保育送迎ステーション事業の拡大についても進めていく。																		

事業名	(1) 利用者支援事業【基本型】
事業の概要	教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供、必要に応じた相談・助言、関係機関との連絡調整等を行い、様々な子育て支援サービスの利用にあたってサポートをする事業です。

【担当課】子育て支援課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：か所	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	12	11	-1	12			12			12			12		
確保方策 （子育て支援課）	1	1	0	1			1			1			1		
確保方策 （移動相談）	11	10	-1	11			11			11			11		
②現状と課題	相談件数がやや減少傾向にあったため、「子育てサロンの実施」等コンシェルジュの周知を図った。また、関係機関と密に情報共有を行ったことで、相談者に必要な情報やサービスの案内をより具体的に提供できるようになっている。「寄り添い型の支援」として、子育て家庭のより身近な存在であることを周知していくことで、子育てのサポートにつなげたい。実施予定であった拠点が開設できずに、相談場所が予定数確保できなかった。														
③今後の方向性	LINE予約の利便性はあるが、子育て家庭にとって先々の予定を立てるのは難しさもあるので、予約制の移動相談に加え、予約なしで利用できる「訪問相談」を実施し、より気軽に利用できるようにしていく。それに伴い、訪問場所を市内拠点施設に広げる。														

事業名	(1) 利用者支援事業【こども家庭センター型】
事業の概要	こども家庭センターは、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援や虐待への予防的な対応から個々の家庭に応じた支援まで、切れ目なく対応する事業です。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度３月末現在）

単位：か所	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	1	1	0	1			1		-1	1		-1	1		
確保方策	1	1	0	1			1		-1	1		-1	1		
②現状と課題	支援を要する子育て家庭及び妊産婦が安心して子育てできるよう相談支援の充実を図った。														
③今後の方向性	妊娠中から切れ目のない支援を提供し、必要な人に必要な支援が速やかに届けられるようマンパワーの拡充と、体制の整備を図る。														

事業名	(2) 延長保育事業
事業内容	保育園、認定こども園等において、保育認定を受けたこどもについて、通常利用時間（保育認定時間）を超えて保育を実施する事業です。

【担当課】保育幼稚園課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：人／年	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	3,110	2,095	-1,015	3,110			3,110			3,110			3,120		
確保方策	3,110	2,095	-1,015	3,110			3,110			3,110			3,120		
②現状と課題	市内30か所の保育園において事業を実施し、安心して子育てができる環境を整備した。														
③今後の方向性	子育てと仕事を両立するためには、生活様式の多様化や社会・産業構造の変化に対応する多様な保育サービスの充実が求められているため、今後も引き続き事業を推進していく。														

事業名	(3) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）
事業内容	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生児童を対象に、授業の終了後に施設を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、健全な育成を図る事業です。

【担当課】生涯学習課

①量の見込みと確保方策（各年3度月末現在）

単位：人／年		令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
		計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	1年生	624	615	-9	612			592			602			596		
	2年生	521	565	44	529			518			501			509		
	3年生	409	431	22	426			432			423			409		
	4年生	264	217	-47	286			298			302			296		
	5年生	136	85	-51	134			145			151			153		
	6年生	50	29	-21	55			54			59			61		
	合計	2,004	1,942	-62	2,042			2,039			2,038			2,024		
確保方策		2,100	2,190	90	2,150			2,150			2,195			2,195		
（実施か所数）		38	38	0	38			38			38			38		
②現状と課題		令和8年度開所に向けて、原学童クラブ、高花学童クラブ、牧の原学童クラブにおいて計170名の定員増を行った。また、民間学童クラブ（1か所）の改修に係る補助を実施した。 引き続き、待機児童が発生している地域における、受け皿の整備・確保が必要となっている。														
③今後の方向性		保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生児童の健全な育成を図るため、児童の増加が見込まれる地域における受け皿の整備・確保を行い、引き続き事業を推進していく。														

事業名	(3) 放課後児童健全育成事業（放課後子ども教室）
事業内容	全てのこどもを対象として、放課後等に小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心なこどもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、こどもたちに勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、こどもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを行います。

【担当課】生涯学習課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：人／年		令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
		計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	利用人数	80	181	101	85			85			85			85		
	か所	3	3	0	3			3			3			3		
確保方策	利用人数	80	181	101	85			85			85			85		
	か所	3	3	0	3			3			3			3		
②現状と課題		※上記利用人数は利用登録者数となります。 実績値のとおり、利用人数は計画値を上回っており、事業は順調に進行している。一方で、一部の放課後子ども教室においては、対応可能な人員数や実施場所の規模に制約があることから、定員を設定せざるを得ない状況となっている。その結果、定員を超える申込みが寄せられ、やむを得ず抽選により利用児童数を制限している教室がある。 また、3か所すべての放課後子ども教室において、新たな担い手の確保が課題となっており、現在は中心的に関わる方々が長年にわたり継続して携わっている状況にある。今後、事業を安定的に継続していくためには、後継者や新たな人材の確保が課題となっている。														
③今後の方向性		現行の3か所において、事業を継続する。														

事業名	(4) 子育て短期支援事業
事業内容	保護者の疾病等の理由により、家庭での養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等の利用により、必要な保護を行う事業です。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：人／年延	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	12	9	-3	12			12			12			12		
確保方策	12	9	-3	12			12			12			12		
②現状と課題	委託先の拡充に努め、利用者の利便性の向上を図ることができた。														
③今後の方向性	引き続き委託先の拡充に努める。														

事業名	(5) 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問）
事業内容	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や乳児とその保護者の心身の状況及び養育環境等の把握を行うほか、養育についての相談に応じ、助言その他の援助を行う事業です。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：人／年延	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	917	730	-187	913			907			905			902		
確保方策	917	730	-187	913			907			905			902		
②現状と課題	出生数が計画算定時の見込みより少ないため実績値が計画値を下回ったが、全数訪問により対応できている。訪問によってその時期の母子の養育環境を把握し、育児不安や支援を個々に合わせて実施しサービスの案内などを行うことができた。														
③今後の方向性	引き続き病院や産院など関係機関との連携強化に努め、対象者が安心して子育てができるように努めていく。														

事業名	(6) 養育支援訪問事業
事業内容	育児ストレスや産後うつ等の問題によって、子育てに対する不安を抱える家庭や、様々な原因により養育支援が必要となる家庭に対して、養育に関する指導、助言等を行います。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：人／年	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	34	23	-11	35			35			36			36		
確保方策	34	23	-11	35			35			36			36		
②現状と課題	支援家庭の背景や環境の把握に努め、支援家庭の状況変化や支援内容を評価し、担当間で共有することができた。														
③今後の方向性	専門職の訪問だけでは養育状況の改善は難しい場合が多く、サービスの導入や支援者の確保など対象者の困難感が軽減する支援を継続し、合わせてサービスプランを活用していく。														

事業名	(8) 子育て世帯訪問支援事業
事業内容	訪問支援員が、家事・子育て等に対して不安や負担を抱えた子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等を未然に防ぐ事業です。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：人／年延	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	311	186	-125	317			323			328			332		
確保方策	311	186	-125	317			323			328			332		
②現状と課題	特に支援の必要があると認める世帯の居宅を、訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施した。 課題として、支援の必要性が高いと考えられるにもかかわらず、保護者等が強く拒否し、必要な支援に結びつかない場合がある。														
③今後の方向性	引き続き、特に支援の必要があると認める家庭に対し、支援を実施していく。														

事業名	(10) 親子関係形成支援事業
事業内容	児童との関わり方や子育てに不安や悩みを抱えている保護者及びその児童に対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を通じて、児童の心身の発達の状況等に応じた情報の提供、相談及び助言を実施するとともに、同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に悩みや不安を相談・共有し、情報交換ができる場を設ける等その他の必要な支援を行うことにより、親子間における適切な関係性の構築を図る事業です。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度３月末現在）

単位：人／年	令和７年度			令和８年度			令和９年度			令和１０年度			令和１１年度		
	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）
量の見込み	28	49	21	28			29			29			30		
確保方策	28	49	21	28			29			29			30		
②現状と課題	乳幼児期及び学童期子育て講座を開催し、参加者同士で情報交換ができる場を設け、ひとりひとりに合った親子間における適切な関係性の構築方法について、考えることができた。 令和６年度は申込者数が定員に達しなかったが、令和７年度は、市公式LINEなどのSNSによる周知を行ったことで、定員を超える申込みがあった。														
③今後の方向性	引き続き、子育て講座を開催し、親子間における適切な関係性の構築を図っていく。														

事業名	(11) 地域子育て支援拠点事業
事業内容	公共施設や保育園等に乳幼児及びその保護者が相互の交流を行うことができる場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業です。

【担当課】子育て支援課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：利用回数／年延	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	60,976	73,602	12,626	61,283			61,321			61,321			61,321		
確保方策	60,976	73,602	12,626	61,283			61,321			61,321			61,321		
②現状と課題	子育て家庭の親子の交流や、子育てに関する相談ができる場所を提供し、孤立化や育児不安の解消に努めた。 改修工事の実施で場所変更等の対応をした施設もあるが、市内20か所での実施となる。前年度より予約不要・時間制限なしなど、利用方法が変わったことも定着し利用者数も増加傾向にある。														
③今後の方向性	引き続き、核家族化や地域との希薄化などによる、子育て世代の孤立化を防ぎ、育児に対する不安や悩みを解消させるため、子育てに関する相談体制や情報提供の充実を図るとともに、妊産婦の利用を推進し、妊娠中から継続して利用できるようにしていく。														

事業名	(12) 一時預かり事業（幼稚園型）
事業内容	幼稚園在園児を対象として、通常の教育時間を超えて園児を預かる事業です。

【担当課】保育幼稚園課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：人／年延	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	31,110	31,734	624	31,110			31,110			31,110			31,400		
確保方策	31,110	31,734	624	31,110			31,110			31,110			31,400		
②現状と課題	市内5か所の幼稚園、4か所の認定こども園において事業を実施し、安心して子育てができる環境を整備した。														
③今後の方向性	今後も保育の必要性のある園児の増加が見込まれるため、ニーズが増える傾向にある														

事業名	(12) 一時預かり事業（保育園等）
事業内容	家庭において保育をすることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間において、保育園、認定こども園などにおいて一時的に預かり、必要な保育を行う事業です。

【担当課】保育幼稚園課

①量の見込みと確保方策（各年度３月末現在）

単位：人／年延	令和７年度			令和８年度			令和９年度			令和１０年度			令和１１年度		
	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）
量の見込み	2,930	2,393	-537	2,940			2,940			2,950			2,950		
確保方策	2,930	2,393	-537	2,940			2,940			2,950			2,950		
②現状と課題	市内１３か所の保育園において事業を実施し、安心して子育てができる環境を整備した。														
③今後の方向性	子育てと仕事を両立するためには、生活様式の多様化や社会・産業構造の変化に対応する多様な保育サービスの充実が求められているため、今後も引き続き事業を推進していく。														

事業名	(13) 病児・病後児保育事業
事業内容	病院等に付設された専用スペース等において、病児・病後児に対して、看護師や保育士が一時的に保育を行う事業です。

【担当課】保育幼稚園課

①量の見込みと確保方策（各年度３月末現在）

単位：人／年延	令和７年度			令和８年度			令和９年度			令和１０年度			令和１１年度		
	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）
量の見込み	900	740	-160	900			900			900			900		
確保方策	900	740	-160	900			900			900			900		
②現状と課題	計画値に実績値が満たないが、事業の認識はされてきている。														
③今後の方向性	子育てと仕事を両立するためには、生活様式の多様化や社会・産業構造の変化に対応する多様な保育サービスの充実が求められているため、今後も引き続き事業を推進していく。														

事業名	(14) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）
事業内容	育児の援助を行いたい人（提供会員）と援助を希望する人（利用会員）からなる会員組織による育児に関する相互援助活動を行う事業です。

【担当課】 子育て支援課

①量の見込みと確保方策（各年度3月末現在）

単位：利用時間／年延	令和7年度			令和8年度			令和9年度			令和10年度			令和11年度		
	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）	計画値（A）	実績値（B）	（B－A）
量の見込み	2,786	3,770	984	2,830			2,853			2,879			2,885		
確保方策	2,786	3,770	984	2,830			2,853			2,879			2,885		
②現状と課題	育児の援助を行いたい人と援助を受けたい人による相互援助活動を実施することで、子どもの預かりや送迎など地域への子育て支援の推進を図ることができた。 前年度より大幅に利用件数が増加した一方で、学童クラブの迎え及び帰宅後の預かりの利用件数の減少が見られた。 提供会員の募集については広報や市内の講座等で提供会員についての説明を行うことで周知を図り、提供会員や両方会員の増員に努める。														
③今後の方向性	子育て世代の人口が増加しており、今後も利用の増加が見込まれることから、提供会員や両方会員の増員を図っていく。また、安心・安全なサービスの提供ができるよう佐倉市と共同で提供会員への研修内容の充実に努める。														

事業名	(15) 妊婦健康診査事業
事業内容	妊婦と胎児の健康状態を定期的に確認するとともに、妊娠・出産・育児に関する相談を行い、母親が妊娠期間中を心身ともに健康に過ごし、無事に出産を迎えられるよう、実施する事業です。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度３月末現在）

単位：人／年	令和７年度			令和８年度			令和９年度			令和１０年度			令和１１年度		
	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）
量の見込み	917	742	-175	913			907			905			902		
確保方策	917	742	-175	913			907			905			902		
②現状と課題	妊娠届出書提出時の母子健康手帳発行に合わせ、妊婦健康診査受診票を発行した。発行時には医療職による面接を実施し妊婦健康診査の重要性を伝えることが出来た。また、面接ではさまざまな相談対応をしており、不安の解消に努めた。計画値と実績の差は妊婦数の想定と実数の差による。														
③今後の方向性	妊婦健康診査の確実な受診勧奨及び妊娠期の不安への相談対応を実施し、安心した妊娠期間を送れるよう支援するため、医療職による面接を全件予約制とし、丁寧に説明する。														

事業名	(16) 産後ケア事業
事業内容	産後の母子に対し、助産師等の専門職が心身のケア、授乳や相談等の育児支援を行う事業です。「宿泊（ショートステイ）型」「通所（デイケア）型」「訪問型」を実施しています。

【担当課】子ども家庭課

①量の見込みと確保方策（各年度３月末現在）

単位：人／年	令和７年度			令和８年度			令和９年度			令和１０年度			令和１１年度		
	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）	計画値（Ａ）	実績値（Ｂ）	（Ｂ－Ａ）
量の見込み	42	147	105	42			42			42			42		
確保方策	42	147	105	42			42			42			42		
②現状と課題	令和７年度より対象者を「産後ケアを必要とする者」に拡大、委託施設の増加、妊娠届出時等の周知啓発により利用者数・利用日数が大幅に増加した。また、委託施設の拡充を行い、委託施設の受け入れやすさを広げ、幅広いニーズに沿った長期的な支援が可能となった。														
③今後の方向性	短期入所施設への委託料の増額、支援の必要性の高い産婦に対する加算の新設を通して、利用が拡大するよう受け入れ体制を強化していく。また、産後ケア事業の内容の充実を図るため、通所や居宅訪問事業などの委託料の増額や、委託施設の増加に向けた調査を検討していく。														